

すこやかフェスタin新川2024

10月25日(金)10時より、新川地区会館において、新川まちづくり協議会主催、新川地区福まち・社協・新川さくら並木連合町内会、北成病院、北区保健福祉課、北区社会福祉協議会、北区第3地域包括支援センター、北区介護予防センター・新川・新琴似西などのご協力により「すこやかフェスタin新川2024」が開催されました。

来場された方は、血圧・血管年齢・骨密度測定や体力測定を体験され、測定値が気になる方には健康相談も行われていました。

フェスタの最後に、新川音頭保存会に参加



(広報部 坂田)

新川通り 交通安全街頭啓発

10月9日(水)15時30分から、新川さくら並木連合町内会交通安全部主催、新川交通安全実践会・札幌北交通安全協会・新川支部、新川交通安全母の会共催による「新川通り(さくら通り)交通安全街頭啓発」が行われました。

新川通り沿いの6ブロック



第32回 新川文化芸能フェスティバル開催

10月20日(日)、新川文化芸能協議会(野本洋二会長)主催、新川さくら並木連合町内会後援による第32回新川文化芸能フェスティバルが、新川地区会館で開催されました。

同協議会は、新川地区の会員約100名による、文化芸能活動を通じて地域の活性化と親睦を願う人たちの集まりです。

芸能公演では、ダンス・社交ダンス・舞踊・カラオケ・合唱・三味線・箏・フラダンス・詩吟・剣舞・マジック・手話ダンス・コーラスなどに新川児童会館キッズダンスや新川中学校合唱部の生徒など36組が出演し、多彩な芸能発表の場になりました。一方、文化作品展示には、手芸や工芸作品・生け花・書道・茶道・砂絵などが数多く出展され、来場者を楽しませていました。



(広報部 坂田)

新川さくら並木のうた保存会

安全のタスキを掛けて交通標語のぼりや横断幕を持って、新川通り沿いで啓発活動を行いました。

9月には秋の全国交通安全運動として、24日(火)、27日(金)、30日(月)にそれぞれ新川交番前・ビッグハウス新川店前、天狗橋で街頭啓発が行われました。

更に、11月には冬の全国交通安全運動として、13日(水)、19日(火)、22日(金)にそれぞれ新川交番前、ビッグハウス新川店前、天狗橋で街頭啓発が行われました。

スピードの出し過ぎ、無理な追い越し・車線変更などをしないよう、周りの車にも気配りのある運転を心掛けてほしいものです。

(広報部 坂田)

あいにくの天気でしたが、会場には大勢の皆さんが訪れていました。

準備と運営に新体制で臨まれた今回のフェスティバルが成功裏に終わることができたと思います。文化芸能協議会の野本会長をはじめとする役員・会員の皆様お疲れ様でした。

(広報部 坂田)

連町新聞の足跡が完成!!

過去43年間にわたって発行された新川さくら並木連合町内会の機関紙(連町新聞)の保存用に、連合町内会創立50周年記念事業で製本することを計画し、新聞印刷でお世話になっている(株)東和プリントに作業を依頼していただきました。

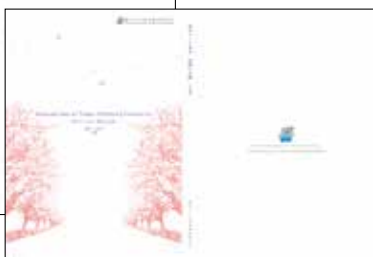
この結果が令和6年9月に「新川さくら並木 新聞の足跡」として上下巻のセットで完成し納品されました。

創刊号から地域に配布している機関紙はB4タブロイド判ですが、製本はA4判に縮小してあります。

創刊号(昭和56(1981)年11月発行)から第77号(平成14(2002)年11月発行)までが上巻に、第78号(平成15(2003)年2月発行)から第158号(令和6(2024)年7月発行)までが下巻に収められています。

機関紙には、その時々々の新川地区(連合町内会・各町内会・関連団体など)の話題や行事の間合は新川さくら並木のセンター(762-2604)までお願いします。

(広報部 坂田)



▲上巻表紙

▼下巻表紙



(広報部 坂田)



北成病院

HOKUSEI HOSPITAL

内科・循環器内科・消化器内科 呼吸器内科・リハビリテーション科

循環器用血管造影装置

- ・糖尿病予約外来(火曜午前・木曜午前午後)
※月曜午後も糖尿病専門医が診療
- ・循環器専門医・消化器病専門医常勤在籍
※各種 健康診断行っております

平日(月～金)		土曜
受付時間	午前 8:45～12:00 / 午後 13:15～16:00	8:45～12:00
診療時間	午前 9:00～ / 午後 13:30～	9:00～(午後休診)
夜間・休日	当直医が直接電話で対応し、必要に応じて診療治療を行います	

(https://hokusei-hp.or.jp)

〒001-0933 札幌市北区新川西3条2丁目10番1号

電話 011(764)3021 ・ Fax 011(764)4331

バドミントン講習会 初開催

10月6日(日)、連合町内会の初の試みでバドミントン講習会を開催しました。

この催しは札幌市スポーツ局のオリンピック・一般社団法人AIBANK北海道から来られた元実業団選手3名の指導により約2時間、新川小学校体育館で心地よい汗を流しました。

初心者から経験者まで、年代も子どもから高齢者まで老若男女50名が参加しました。ラケットの握り方やシャトルの扱い方から始まり、終盤では試合形式の実戦まで、密度の高い時間となりました。

講師の方々の丁寧でわかりやすい説明と実戦を通して、参加者たちは初対面の方とも声をかけあいながら楽しく笑顔で上達した様子でした。

短い時間でしたが、バドミントンとの距離がより身近になった講習会となりました。(第7町内会体育部長 菅原)